

情報処理概論 Q&A

Q 作者の名前がはっきりしているこのページは信頼性があると判断しました。

A 単に名前がはっきりしているというだけでは不十分で、その人がどのような人であるかも調べる必要があります。見ている Web サイトにその情報が無くても、名前がはっきりしているのならば調べることは可能ですよね。調べて出てこないということになると、信頼性は低いということになります。

Q 複数のサイトに共通する情報は信頼性があるといえますか？一概に言えないとは思いますが、お答えできる範囲でいいので永井教授の意見を聞きたいです。

A 速報性の高いニュース等では、信頼性の確認などが難しい場合もあり、そうした際には多くのサイトで述べられているというのは一つの判断材料になるかもしれませんが、最近の情報の拡散の仕方を見ていると、誤った情報が一気に拡散し、様々なところで目にするということもありますので、ちょっとその辺の判断は難しいですね。一方、今回の課題などの場合は、そうした情報を発信している個人（あるいは組織）が社会的に責任を取れるかどうかを見ればよい、こちらの方が重要でしょうから、必ずしも複数のサイトに共通するかどうかで判断する必要は無いかと思います。

Q 挿入されている写真がうすく見えづらいところがあったので、今年はまだ無理ですが、改善できるならしていただくとさらに見やすくわかりやすいテキストだと思いました。

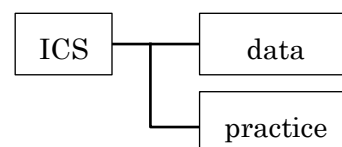
A 確かにこちらで思っていたよりも、図の印刷が薄い気がします。ただし、多くの図は画面のもので、それは操作をしながら読んでいく分には画面に表示されているので、それほど影響はないかと思うのですが、いかがでしょうか。全ての図を、直すということになるとかなり膨大な作業となってしまうので、当面は難しいかなというところですが。印刷時になんとかなるかどうかはちょっと相談してみますが。

Q 操作の手順が少しわかりづらく感じる。長い文章の中で操作の手順が説明されているが、箇条書きの方が見やすくなるように思う。

A あのテキストを作成する際に、操作部分を箇条書きで書こうと試みたこともあります。しかしそうすると、操作の中で様々な解説を加えようとするのととてもバランスが悪くなってしまいました。その結果、あのような形になったわけです。ということで、あのテキストは初心者の方が、一つ一つの機能を、それが何であるかなどを考えながら、じっくりと取り組むように作ってあり、単純に操作法だけを見るのならば、そうした本やネットの記事はたくさんありますから、そちらを見てもらえばいいかなというのが私のスタンスです。

Q ディレクトリに関する操作を行った後に、最終的なディレクトリの構成を図で表してもらえると確認し易い。

A ディレクトリというのはフォルダのことですよね（昔、フォルダのことをディレクトリと言っていました）。で、そのフォルダの構成ですが、最初にフォルダを作成した段階の構成図はテキスト p.14 に出ています。その後、フォルダの削除や名前の変更などを行いますが、その結果は図としては示しておりませんが、p.22 の文章中にありますように「この結果、USB メモリのルートフォルダーに ICS（あるいは情報処理概論等）というふおるだーがあり、その中に data 及び practice というフォルダーがそんざいする」という形になります。図示すると右図のようになりますが、まあ、この程度ならば図示する必要も無いかなと思い、省略しました。



Q 体調不良により病院に行かねばならなかったり、交通機関の遅れで課題提出時に間に合わなかった場合、そのようなときでもレポート提出は受理できるでしょうか。

A 病気や公共交通機関の遅れ等、やむを得ない事情でレポートが提出できない、あるいは提出が遅れたという場合は、その理由書（書式は自由）を出し、課題そのものは「提出期限後用」の方に出して下さい。理由書の内容により考慮します。病気の場合、本来ならば診断書が必要なのですが、診断書って結構高いんですよね。そこまではしなく

て結構です。その辺は信頼関係で行きましょう。ただし、単に体調は悪くてというのでは不十分でしょうね。医者に行ってください。あと、交通機関なのですが、公共交通機関の場合は問題ありませんが、私的交通機関、例えば自家用車の場合で混雑等により遅刻したなどというのは、一般論としてやむを得ない事情とは認められません。そうした意味からも公共交通機関を利用して下さい。その他、いろんなケースはあり得ると思いますが、その辺は私に相談して下さい。

Q 課題を行うにあたり練習用ファイルを開こうとしたら、WinZip というソフトが開きました。これを利用する必要はあるのでしょうか。

A 練習用ファイルを作成するにあたり、zip 形式と呼ばれるファイルの圧縮方法（複数のファイルを 1 つにまとめ、容量を小さくする手法）を用いました。zip 形式は最も一般的に用いられている圧縮方法です。WinZip はこの zip 形式を使う際に利用するソフトであり、とても高性能なものなのですが、有償です（無料とうたっているのは、体験期間だけの話です）。大規模な zip ファイル作成を頻繁に行うようなことがなければ、WinZip を特に用いる必要はありません。更に、今回皆さんに行ってもらっているような、zip ファイルからファイルを取り出すだけの作業（解凍と呼んでいます）ならば、アプリケーション・ソフトを用いなくても、Windows そのものが対応しています。4/24 に配布した「ファイル」のプリント p.6 で示した方法は、この Windows の機能を用いてファイルを取り出す方法です。この方法を用いて下さい。また、WinZip も基本的にはアンインストールして問題ありません。もし、WinZip を使うような状況になった際に、再度インストールすればよいだけですから。